



### きちんと市政&議会報告会

次回開催 2017年6月3日(土) 10:30-11:30  
みんなの森ぎふメディアコスモスでお待ちしています

録画配信 YouTubeでもご覧いただけます

**和田直也** 検索



みんなの森 Media cosmos  
デザイン性の高いメディアコ  
スは新たな市民活動拠点と  
なっています。10年先の  
ヒントが詰まる空間です

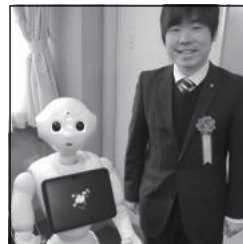
議会では教育や医療など岐阜市が力を入れる政策分野の国の機関の誘致を展開する「複都構想」を提案しています。信長公が450年前に

この地を「岐阜」と命名した際には、政治の中枢だった岐山王朝の「岐」と孔子の生誕地・曲阜の「阜」を頂いた説があります。まさに信長公がこの地で政治と学問の国づくりを進めようとしたのではないかと、ロマンに浸りながら、次代のニーズを先取りしたいと思っています。そういった意味では米川市立大のキャシー・デビットソン教授が「いまの小学生の半数以上が今は存在しない職に就くだろう」と予測するように、今年度からプログラミング教育を受ける子どもたちが社会人となる10年後の働き方も意識した都市構想が益々求められます。労働集約型の工場誘致からコワーキングスペースの提供、カフェをはじめとする情報社会に軸を置いたコミュニケーション空間の在り方、デザイン性の高い自然豊かな職住近接型の都市空間の整備などにより注力し次の10年を見据えて研究・政策立案を展開したいと考えています。

### ◆ 次の10年を見据えて・・・

## 年

々めぐるしい変化を遂げる社会の在り方を取り戻し政策立案することは政治に求められる大切なセンスです。とは言っても、的を得た政策立案は熟慮を重ねても困難を極めます。そうした中、外在的要因で岐阜市にとって重要な節目が10年後に迫っています。それはリニアの開通です。東京〜名古屋間が40分+20分で岐阜まで結ばれます。首都圏1時間圏内の輪が名古屋駅を軸に岐阜市まで広がります。首都直下型地震が懸念される中、市議会では教育や医療など岐阜市が力を入れる政策分野の国の機関の誘致を展開する「複都構想」を提案しています。信長公が450年前に



Pepper が岐阜市の学校へ  
世界初の感情認識ロボット  
子どもたちの自由な発想から  
どんなプログラミングが展開されるのか楽しみです

### ◆ プログラミング教育開始

## 市

議会定例会で審議された平成29年度予算から国に先駆け岐阜市全ての学校でプログラミング教育が始まります。現市長のマニフェストにより展開される民間企業との人事交流の成果あつてか、先立ってソフトバンク社から協力を頂いて全273校の人工知能ロボット「Pepper」が希望のあった市内の小中学校39校に無償貸与されました。ソフトバンク社と立命館小学校が連携して取り組むプログラムと同様の授業が岐阜市で実施されます。昨年度よりベネッセコーポレーションとの連携で各学校に整備されたコミュニケーション教室「アゴラ」の活用が益々期待されます。



歩車共存道路 Transit mall  
歩行者天国の中に公共交通のみ通行可能とする道路。日本での導入事例は沖縄県那覇市国際通（毎週日曜）

### ◆ トランジットモール継続

## 議

会で市議1期目より政策提起を続けている「歩くことを基本としたまちづくり」に関連し、昨秋はトランジットモール交通社会実験が地方創生加速化交付金を活用して実施されましたが、新年度予算にて夏と秋の年2回の継続開催が盛り込まれました。私たちは道路といえは車道と歩道と明確に分離された道をイメージしますが、本来「道」とは市（物の売買や交流）の拠点であり、最近の都心部でのイベント開催二丁の高まりから、特に駅周辺の「道のあり方」については原点回帰が求められています。今年度は市内2つの岐商の連携でマルチエ開催を計画しています。



駅周辺歩行者用デッキ整備  
改札が2階にある岐阜駅に合わせ整備された歩行者用デッキは問屋町再開発との連携が予定されます

### ◆ 岐阜駅・問屋町再開発

## 10

年ひと昔と言われますが岐阜シティ・タワー43も竣工から早10年が経過しています。最近では、岐阜駅北口の間屋町中央東地区・西地区再開発に関するご相談が増え、地権者の皆さんとの意見交換を進めています。新年度は第3期中心市街地活性化基本計画の策定が予定されていますが、まち会社の発足により空き店舗のリノベーションが進む柳ヶ瀬に対し、駅周辺は経済の摂理が機能しやすい地域でもあります。ライフデザインを提供する都市機能の集約をコンセプトとし、民間の知恵を結集しながら魅力ある駅周辺・問屋町再開発事業をお手伝いしたいと考えています。